

<個別案件確認表（東京都）>

東京都担当確認年月日 2021年 3月 25日

東京都作業部会確認年月日 2021年 3月 26日

事業名

案件名 恒設競技会場、東京ビッグサイトおよび選手村における光熱水費の予算執行について

確認の視点	東京都の見解	備考
経費の負担が平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものであること	<ul style="list-style-type: none"> ・本案件は、大枠の合意に基づくエネルギーのインフラ及び運営費、並びに上下水道費用に係るものであり、経費分担については、大枠の合意に基づいていることを確認した。 ・執行見込額は、V5 予算内であることを確認した。 ・競技会場のうちパラリンピック会場においてはパラリンピック大会時における会場運営においても必要不可欠なものであり、大枠合意に基づき、パラ経費相当分の1/4を都が負担する事項と考える。 	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	<ul style="list-style-type: none"> ・組織委員会は、大会においてエネルギー供給に関する責任を持ち、IOC、国、インフラ事業者及び各FAなど、多くの関係者と調整し、コストを縮減しながら準備を進めている。 ・組織委員会は、各FAが大会中に使用する機器等に対し、確実に電力を供給することが求められている中、電力インフラ、会場内の仮設電源設備及び無停電電源装置の調達等にかかる大会経費について東京都作業部会で確認してきた。 ・本案件は、大会の競技会場（電気恒設36会場、ガス恒設28会場、上下水道恒設および仮設40会場）、東京ビッグサイト（電気、上下水道）および選手村の一部施設（電気、ガス）で必要となる光熱水の使用に係る使用料である。 ・これまでIOCの大会運営要件に基づき、コストを縮減しながら調整を進め、既に仮設電源設備等の発注を実施し、当該設備の管理、施設運営を担う組織委員会が継続的に本契約を進めることにより、効率的で連続性のあるサービスの提供が可能となる。 	
経費の内容等が必要性（必要な内容、機能かなど）、効率性（適正な規	<ul style="list-style-type: none"> ・当該競技会場の使用期間において、電気、ガス及び上下水道の使用は、会場の整備（準備及び撤去）及び大会運営を行う上で必要不可欠である。 ・立候補ファイルや持続可能性運営計画で掲げた目標に沿って、大会時の電力を再生可能エネルギー100%で調達することが必要。 	必要性

<p>模、単価かな ど)、納得性 (類似のもの と比較して相 応かなど)等 の観点から妥 当なものである こと</p>	<p>効 率 性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・執行見込額について、以下の内容を確認した。 <ul style="list-style-type: none"> ① 電気及びガス料金の単価は、主要な電力会社及びガス会社の標準単価等をもとに試算しており妥当性を確認した。 ② 上下水道料金の単価については、各自治体の水道単価及び各自治体の下水道単価により設定。 ③ 再生可能エネルギー100%の電力の電気料金単価は、一般的なグリーン電力証書価格から試算しており妥当性を確認した。 ④ 受電開始時期は、延期に伴い各会場での作業を見直したうえで決定しており、会場の整備（準備および撤去）及び大会の運営を行うために必要である。 ⑤ 想定使用量は、各施設の稼働状況等を考慮して試算している。 	
	<p>納 得 性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで組織委員会は、大会時のエネルギー供給に向けて IOC と要件緩和の調整や適宜設計の見直しを行い、コスト縮減に努め、進めてきている。 ・本案件は、会場の整備（準備および撤去）、および大会時の施設運営を行うために必要不可欠であり、その料金単価等の妥当性について確認した。 ・工事等による他 FA の利用分については、費用負担割合に応じて各 FA へ負担を求めること。 ・電気等の使用にあたって、省エネに努めるよう促す等し、使用量の縮減に努めていただきたい。 	
<p>その他経費の内容 等が公費負担の 対象として適切 なものであること</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・V5 予算に収まっていることを確認した。引き続き、経費が最小限のものとなるよう抑制・削減に取り組むこと。 ・大会開催都市としての責任を持つ東京都が大枠の合意に基づき確認した結果、本案件の経費を公費で負担することは適切と考えられる。 	

* 公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。